

別紙（1）

研 修 内 容

I 医 師

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
1 心臓血管内科課程 (期間 2週間)	2	心臓血管内科の診療経験を1年以上有する者	<p>心臓血管内科研修コース</p> <p>主として下記①～⑤のうち、希望するものを選択し、2週間の見学研修を行う。</p> <p>① 臓カテーテル検査 (PTCA、アブレーション)</p> <p>② 心エコー図、心不全、心臓移植</p> <p>③ C C U (Coronary Care Unit)</p> <p>④ 心臓リハビリテーション、呼吸・肺循環</p> <p>⑤ 大血管疾患、末梢血管疾患</p>
2 脳血管内科課程 (期間 2週間)	2	脳血管障害についての診療経験を1年以上有する者	<p>脳血管内科・脳神経内科研修コース</p> <p>主として緊急外来、SCU (Stroke Care Unit、脳卒中集中治療室) において、脳血管障害急性期の診断及び治療技術を修得し、さらに下記①～⑤の見学を行う。</p> <p>① 急性期再開通療法 (tPA、血管内治療)</p> <p>② 頭部画像検査 (MR I、C T)</p> <p>③ 脳循環測定 (S P E C T、P E T)</p> <p>④ 超音波検査 (頸動脈、経頭蓋、心臓、下肢静脈等)</p> <p>⑤ 電気神経生理学検査 (脳波、神経伝導検査等)</p>

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
3 腎臓・高血圧課程 (期間 2週間)	2	高血圧・腎疾患についての診療経験を1年以上有する者	<p>腎臓・高血圧研修コース</p> <p>主として病棟において、高血圧、腎疾患、及び関連する循環器疾患の病態、診断、治療の研修を行う。希望者には透析療法に関する見学研修を行う。</p>
4 糖尿病・脂質代謝課程 (期間 2週間)	2	糖尿病・脂質代謝についての診療経験を1年以上有する者	<p>糖尿病・脂質代謝研修コース</p> <p>主として病棟において、上記疾患の病態把握について研修し、同時に希望に応じて下記①～③の項目の見学研修を行う。</p> <p>①インスリン感受性試験</p> <p>② 非侵襲的動脈硬化診断</p> <p>③ plasmapheresis による高脂血症の治療法</p>
5 小児循環器内科課程 (期間 2週間)	2	小児循環器内科の診療経験を1年以上有する者	<p>小児循環器内科研修コース</p> <p>主として病棟において、小児期心疾患の診断及び治療を研修すると同時に、下記①～⑤のうち希望するものを選択し、2週間の見学研修を行う。</p> <p>① 心エコー図</p> <p>② 心臓カテーテル検査</p> <p>④ トレッドミル</p> <p>⑤ R I 検査</p> <p>⑥ その他</p>

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
6 心臓血管外科課程 (期間 2週間)	2	心臓血管外科の診療経験を1年以上有する者	<p>短期研修コース</p> <p>下記①～④の疾患について、希望のものを選択し手術室とICUにて2週間の見学研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小児心疾患 ②弁膜疾患 ③虚血性心疾患 ④血管疾患
7 麻酔科課程 (期間 2週間)	2	麻酔科の診療経験を1年以上有する者	<p>下記①～⑥のうち希望するものを選択し、2週間の見学研修を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 脳、心臓、血管外科手術の麻酔 ② 心臓カテーテル、脳血管撮影等検査のための麻酔 ③ 各種モニター、検査機器の操作法 ④ 各種レスピレーターの操作法 ⑤ 病棟における救命処置法 ⑥ ICUでの患者管理

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
8 放射線科課程 (期間 2週間)	2	放射線科の診療経験を1年以上有する者	放射線科研修コース 下記(※)の①～③の検査について、希望のものを選択し、2週間の見学研修を行う。 ①心臓血管撮影、循環器 I V R ②X線C T、MR I、3次元画像診断 ③循環器核医学、P E T診断
9 予防健診課程 (期間 2週間)	2	集団健診の診療経験を1年以上有する者	予防健診研修コース 下記①～④について、希望のものを選択し、2週間の見学研修を行う。 ① 循環器健診の手技、判定 ② 脳卒中、心筋梗塞の危険因子の調査方法、解析方法 ③ 高血圧、脂質代謝異常の生活指導 ④ 循環器疾患予防の方策、体系化
10 産婦人科課程 (期間 2週間)	2	産婦人科の診療経験を1年以上有する者	産婦人科研修コース 下記①～③について、希望のものを選択し、2週間の見学研修を行う。 ① 心疾患妊婦、妊娠中毒症などのハイリスク妊婦の母体・胎児管理法 ② 胎児病の診断、体内治療 ③ 周産期における新しい母体、胎児、新生児監視 ④ システム

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
<p>1 1. 病理課程 (期間 2 週間)</p> <p>(1 1 課程)</p>	<p>2</p> <p>(2 2)</p>	<p>循環器領域での診療および研究の対象とし、診断や治療に関わる症例の病態解明、診断、治療に関して、臨床病理学的に深くしりたいという探求心を有する内科、外科、放射線科、病理診断科等の医師。</p>	<p>病理研修コース</p> <p>主として循環器疾患の病理形態学的研修を行い、同時に下記の診断法①～⑤のうち希望するものを選択し、2 週間の見学研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①病理解剖学 ②外科病理学 ③細胞診断学 ④特殊染色学 (免疫酵素抗体法も含む) ⑤電子顕微鏡法

II 看護師

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
1 CCU課程 (期間 2週間)	3	循環器疾患看護の経験を2～3年以上有する者	<p>1 CCU (内科系心疾患集中治療室) CCUは内科系心疾患重篤患者を収容している。患者の呼吸、循環、代謝その他生体情報のアセスメントを行い、集中治療管理を研修する。</p>
2 HCU課程 (期間 2週間)	3		<p>2 HCU (ハイケアユニット) HCU (ハイケアユニット) は冠疾患・心不全・血管疾患・不整脈・心筋症の患者や急性期治療を必要とする各科 (重症心不全・心臓血管内科・心臓血管外科・脳内科・脳外科・小児科・腎高血圧・代謝・周産期科) の緊急入院患者を受け入れることを目的とした病棟である。また、一般病棟からの集中ケアの必要な患者の受け入れもしており、入院から退院まで継続した医療と看護を研修する。</p>
3 ICU課程 (期間 2週間)	3		<p>3 ICU (心臓血管外科集中治療室) ICUは緊急かつ重篤で治療効果の期待できる心臓血管外科系患者を収容している。術後の実際を通じて患者の呼吸、循環、代謝その他生体情報のアセスメントを行い、集中治療管理を研修する。</p>

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
4 SCU課程 (期間 2週間)	3		4 SCU (脳卒中集中治療室) SCUは急性期の脳卒中患者の救命を第一義的な目的として運営されている。患者の呼吸、循環、代謝その他生体情報及び意識障害、片麻痺など神経症状のアセスメントを行い、集中治療管理並びに急性期リハビリテーションの実際を研修する。
5 NCU課程 (期間 2週間)	3		5 NCU (脳血管外科集中治療室) NCUは緊急かつ重篤で治療効果の期待できる脳血管外科系患者を収容している。術後の実際を通じて患者の呼吸、循環、代謝その他生体情報のアセスメントを行い、集中治療管理を研修する。
(5 課程)	(15)		

Ⅲ 診療放射線技師

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
<p>診療放射線課程 (期間 2週間)</p> <p>(1 課程)</p>	<p>5</p> <p>(5)</p>	<p>血管撮影装置、CT検査装置、MR検査装置及び核医学検査装置のうち1つ以上の設備を有する施設に勤務する者</p>	<p>下記の放射線検査項目①～④のうち希望のものを選択し、2週間の見学研修と講義を行い放射線検査技術の修得を図る。</p> <p>複数選択は可能であるが、その際はどの検査項目に重点を置くかを受講者調書、もしくは研修理由書で明確にしておく。</p> <p>研修項目</p> <p>①血管造影検査（心臓、脳、腹部末梢）</p> <p>②CT検査（心臓、大血管、頭部）</p> <p>③MR検査（ ” ）</p> <p>④核医学検査（心臓、脳の SPECT 検査及び PET 検査）</p>

IV 臨床検査技師

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
1 臨床検査課程 (期間 2週間)	2	臨床検査の経験を2年以上有する者	<p>下記の臨床検査について、希望のものを選択し、実習を中心に専門技術の修得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生化学、免疫血清、血液・止血、血中薬物濃度等の即時検査（診察前検査）対応 ② 臓器移植に関する免疫機能検査と感染症検査 ③ 輸血管理室業務 <ul style="list-style-type: none"> －安全な輸血を行うための検査管理システムについて ④ 病理検査の一般的技術と解剖介助
2 生理機能検査課程 (期間 2週間)	2	生理機能検査の経験を2年以上有する者	<p>下記の生理機能検査について、希望のものを選択し、専門技術の修得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 心電図検査（トレッドミルによる負荷試験を含む） ② 心臓超音波検査 ③ 血管超音波検査 ④ 脳波、筋電図検査 ⑤ 呼吸機能検査
(2課程)	(4)		

V 臨床工学技士

研 修 課 程	定 員	受講対象者の要件	研 修 内 容
<p>臨床工学技士課程 (期間 2週間)</p> <p>(1 課程)</p>	<p>2</p> <p>(2)</p>	<p>臨床工学技士の診療を1年以上経験している者</p>	<p>下記の臨床工学技士業務について、希望のものを選択し、実習を中心に専門技術の修得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 体外循環 ② 補助循環 ③ 補助人工心臓 ④ 血液透析・特殊血液浄化 ⑤ デバイス・アブレーション ⑥ 心カテ：虚血性冠疾患 ⑦ 集中治療 ⑧ ME機器管理